



仮想環境対応 シャットダウンボックス[®] UPSS-SDB[®] 03-V



オンプレミス環境下の貴社システムを
仮想／物理問わずシーケンシャルに、且つ一括管理で
自動シャットダウン／自動起動できるUPSシステム！
SDBにより、ソフトウェアレスで実現可能です。

シャットダウンボックスの特徴

シャットダウンボックスは各UPSの停電信号を検知。設定された停電確認時間以上経過した場合、SSH2、VMware vSphere[®] API、REST APIなどの各プロトコルでサーバ、ストレージ、アプライアンス機器等の対象機器にログイン、シャットダウンコマンドの実行、及び他の任意のコマンドを実行することが可能です。

また、仮想マシンの動作状態の確認や、指定された時間及び文字列の応答の確認、pingによる各種機器の応答状態を確認し、次のコマンドを実行するなど、確実性を向上。電源管理ユニット（遅延PDU）やUPSの制御連携など、高度な電源管理が可能です。

■様々なプロトコル、通信方式に対応

telnet

SSH ※1

MS-RPC

vSphere
API

SNMP ※2

IPMI
Tools

Power
Shell

REST
API

※1 SSH v2、パスワード認証、チャレンジレスポンス認証対応。SHA-1、SHA-2対応

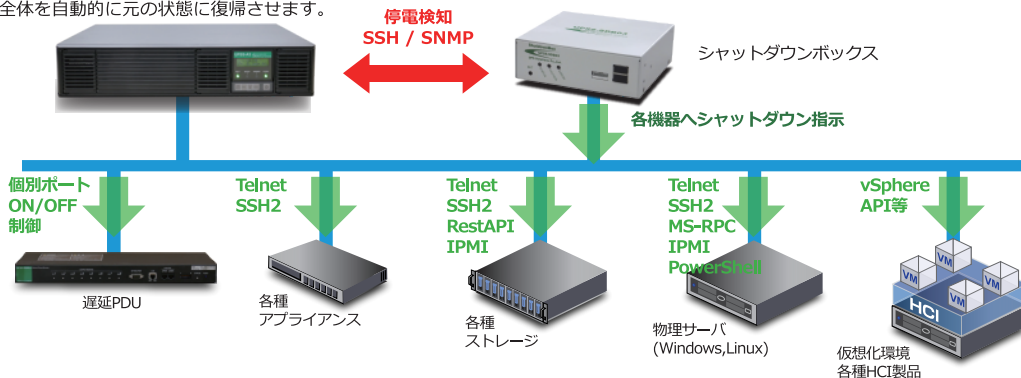
※2 RFC1628、JEMA、PowerNet MIB 対応製品（一部機種を除く）。詳細は弊社までお問い合わせ下さい。

■シーケンシャルシャットダウン

シャットダウンボックスは、UPSと連携して、ハイパーコンバージドインフラストラクチャ等の仮想化システムをシーケンシャルに自動終了させることができます。

システム管理者が、各機器のステータスを確認しながらコンピュータシステム全体を順番にシャットダウンさせていくのと同様に、シャットダウンボックスは、自動的にスクリプトの実行結果を確認してから順次スクリプトを実行し、最後にUPSを停止させます。仮想環境であれば、仮想マシンのステータスを監視しシャットダウンの完了を確認後、次のシャットダウンを開始することが可能です。起動時も、機器の起動状態やスクリプトの実行結果を確認してから順次スクリプトを実行し、システム全体を自動的に元の状態に復帰させます。

UPSS-SDB03-V・1台あたりの管理台数	
最大管理数	全プロトコル合計で100スクリプトまで
ESXi台数	16台まで
UPS監視台数	接続接続の場合 : 1台 SNMP接続の場合 : 5台まで(冗長/非冗長)



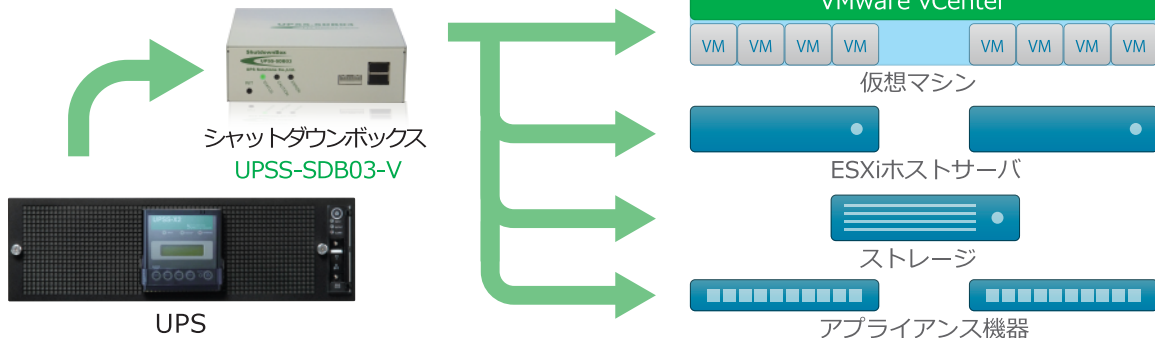
■ソフトウェアライセンス不要/スクリプトの一括管理

- 対象機器（対象スクリプト）を最大100まで登録可能です。なお、カスケード接続で管理台数を増設することが可能です。また、対象機器側へシャットダウンソフトのインストール及び、台数ライセンスが不要です。
- 専用GUI「ShManager4」からの一括管理も可能。作業リソース及び導入コストの軽減に貢献します。



■仮想化環境時構成例

- 停電時、シャットダウンボックスがUPSの停電を検知、HAのOFF、DRSの手動化、仮想マシン、VMware vCenter™、ESXiホストサーバ、外部ストレージを、任意の順番でシャットダウンします。最後に、遅延PDUやUPSへ停止指示を発行します。



スクリプトの設定、導入時シャットダウンテストは弊社で実施いたします！



■各種UPSと連携

UPSとの通信方式

インテリジェント
UPS

※1
SNMP

※2
接点信号

シャットダウンボックスは
UPSとセットで販売しています！



※1 RFC1628、JEMA、PowerNet MIB 対応UPSの一部機種。詳細は弊社までお問い合わせ下さい。
※2 対応UPSはお問い合わせ下さい。

対応可能なUPS

UPSS-X2シリーズ
UPSS-A3シリーズなど



シュナイダー
エレクトリック社製UPS



大型UPS

UPSS-SPシリーズ
UPSS-STシリーズなど

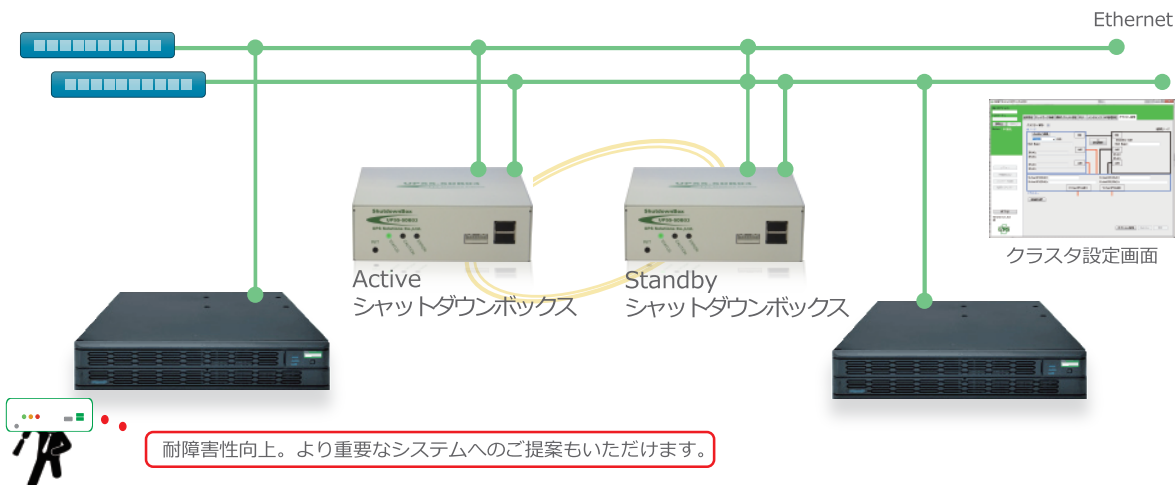


UPSS-EXシリーズ
UPSS-GXシリーズなど



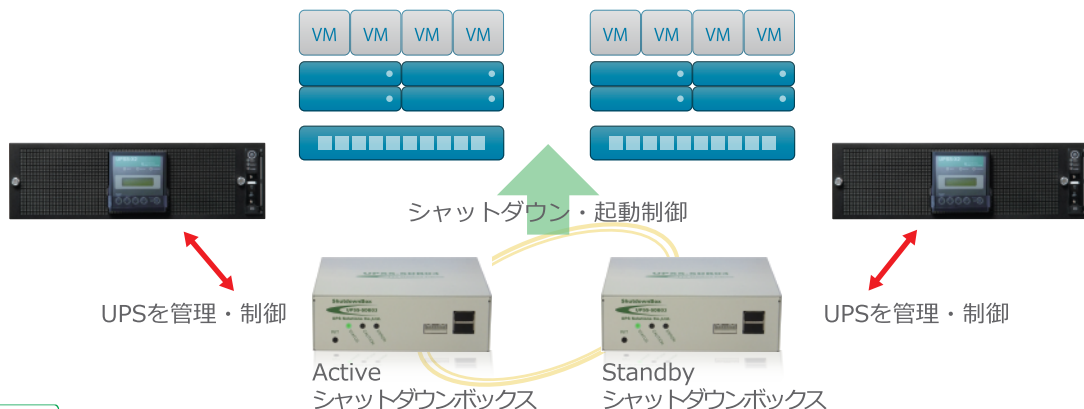
■チーミング機能搭載・クラスタ機能搭載

- ・LAN I/Fポートを2ポート実装、NICチーミングを実現。
- ・クラスタ機能を搭載。ミッションクリティカルな環境へも、UPSシステムの導入が可能です。
- ・IP v 4、IP v 6に対応。



■構成例 ハイパーコンバージドインフラストラクチャー (HCI)へのUPS・シャットダウンシステム (電源二重化構成)

- ・二重化された電源環境において、両システムのUPSが停電検知した場合、HCI環境へシャットダウンを行います。



停止、起動順序が複雑なHCI環境や、VMware Virtual SAN™(vSAN)にも自動UPSシステムが構築可能！

■ハードウェア仕様

製品型番	UPSS-SDB03-V
外形寸法、質量	128(W) × 120(D) × 42(H)mm、約270g（取り付け金具除く）1U
本体材質	アルミ合金製
周囲環境	温度：0～50℃、湿度：20～80%Rh ＊結露しないこと
電源	DC5V/2.0A 2系統（専用ACアダプタ 1ヶ付属 ※冗長電源分はオプションです）
電源条件	許容電圧変動：90V～264V、周波数：50/60Hz 単相
消費電力	約4.0W
インターフェース	USB × 2ポート（TYPE-Aコネクタ）、UPS接続 × 1ポート（D-sub9ピン） 10Base-T/100Base-TX × 3ポート（RJ45コネクタ、内1ポートは専用線）
付属品	ラック固定金具、ACアダプタ、100V電源ケーブル、マグネットシート、 CD-ROM（マニュアル、ShManager4 収録）
EMC規格	VCCI Class A 適合
生産国	日本

■ソフトウェア仕様

製品型番	UPSS-SDB03-V
対応プロトコル	telnet、SSH、MS-RPC、SNMP、PowerShell、IPMI、REST APIなど
VMware対応	対応可能
管理方法	GUI（ShManager4）、CUI（telnet、SSH）
ShManager4対応OS	Windows 7、8、8.1、10、2008（R2）、2012（R2）、2016 ^{※2}

※1 SSH、SSH v2、パスワード認証、SNMP、RFC1628、JEMA MIB、PowerNet MIB 対応製品（一部除く。詳細はお問い合わせ下さい。）
 ※2 インストール要件 CPU・メモリ 上記 OS が動作可能なCPU・メモリ 必要空き容量 10MB以上（ログ、バックアップデータを除く）

■SDB02シリーズからの拡張機能

- ・対応プロトコル追加（PowerShell追加）
- ・処理能力向上
（弊社比 約2.5倍の処理速度、ESXiサーバ16台）
- ・NICチームing機能搭載（2つのLAN I/Fを搭載）
- ・クラスタ機能搭載
- ・IPv6対応

■シャットダウンボックスラインナップ

型名	内容
UPSS-SDB03-V	シャットダウンボックス UPS追加モジュール（単品販売不可）
UPSS-SDB03-100V	シャットダウンボックス UPS追加モジュール（小容量UPS用/単品販売不可）
UPSS-SDB03-VC	シャットダウンボックス（クラスタ用） UPS追加モジュール（単品販売不可）
UPSS-SDB03-CVCF	シャットダウンボックス（CVCF用）
UPSS-SDB03-C14	SDB用 200Vケーブル C14
UPSS-SDB03-ADP	SDB用 冗長電源用ACアダプタ+100V 5-15P（標準）
UPSS-SDB03-L620P	SDB用 200Vケーブル L6-20P
UPSS-SDB03-L630P	SDB用 200Vケーブル L6-30P

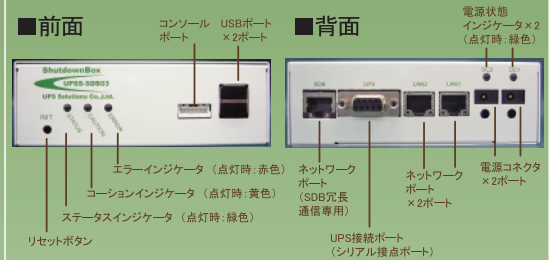
※シャットダウンボックス「UPSS-SDB03-V」は弊社UPSとのセット販売となります。なお、大型UPSを導入済みの方は、別途お問い合わせください。

※シャットダウンボックスの現地構築作業は、弊社にて実施しております。

▲ 安全上のお願ひ CAUTION

- 設置・組み付け及び使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
- 次のような装置に使用の場合には、運用・維持・管理に特別な
配慮が必要となりますので当社までご相談ください。
- 人命に直接関わる医療機器など。
- 人身の損傷にいたる可能性のある電圧・エレベータなど。
- 社会的・公共的に重要な装置など。
- その他の他人の安全への関与や、公共機能維持に重大な
影響を及ぼす装置など。
- 車載・船舶・運搬など振動が加わる環境での使用については、
当社にご相談ください。
- 本装置の改造・加工は行なわないでください。
- 据付・配線工事・保守などの際は当社にご相談ください。
- 本装置は日本国内仕様品です。
- 国外で使用する、電圧・使用環境が異なり、発煙・発火の
原因となることがあります。国外での使用については
当社にご相談ください。

■UPSS-SDB03-V 各部の名称



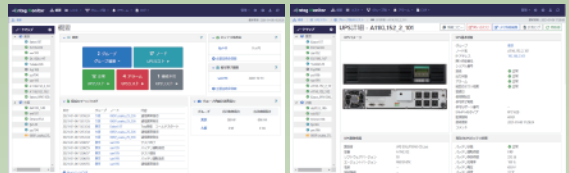
■ラッキングイメージ



左右どちらでも
取り付け可能

■Integ Monitor対応

UPSやシャットダウンボックスを一元監視し、登録機器の動作状況を一目で確認できます。さらに、問い合わせの際に必要な情報を数クリックの操作だけで簡単に送信する事も可能です。



《販売店》

記載内容は予告なく変更する場合がございます。
 UPSS-SDB®、シャットダウンボックス® は
 UPSソリューションズ株式会社の登録商標です。
 その他記載された社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

UPSS-SDB03 発行：2018年7月4日
 更新：2023年10月2日

《発売元》



Security & Safety Solution
 Service & Support provider
 UPSソリューションズ株式会社

<https://www.ups-sol.com>
ups-sales@ups-sol.com

- 本 社：〒101-0032 東京都千代田区岩本町2-13-6 ミツボシ第3ビル
 TEL 03-5833-4061 FAX 03-3861-0920
- 西日本支店：〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-3-10 イトピア新大阪ビル3F
 TEL 06-6838-4881 FAX 06-6838-4882
- 中部支店：〒464-0074 名古屋市中千種区仲田2-15-12 ワークビル4F
 TEL 052-734-9200 FAX 052-734-9500
- 北海道営業所：〒060-0004 札幌市中央区北4条西12-1-28 北4条ビル7F
 TEL 011-280-0015 FAX 011-280-0016
- 九州営業所：〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-20-15 第7岡部ビル3F
 TEL 092-481-3441 FAX 092-481-3442